

受賞者の概要

【農林水産大臣賞】

吉川 香里 (39歳) 石川県能美市 農業 (野菜)

育児と仕事を両立できる職業として農業を選択し、脱OLを決意。転勤先である地縁のない土地で一人で就農。

現在は、新規就農者が営農を軌道にのせる優良モデルとして、研修会や講演会を依頼される機会も多く、農村に新風を吹き込む。

【農林水産副大臣賞】

松元 裕子 (41歳) 宮城県仙台市 農業 (花き、野菜)

就農時に両親と本人夫婦の話し合いにより、長期営農生活設計「我が家のライフプラン」を作成し、家族経営協定も締結。現在は、両親からの経営移譲も受け、花き生産、農産加工等を担当。

【農林水産副大臣賞】

守川 千穂 (38歳) 熊本県山鹿市 農業 (花き)

夫と父の間で締結されていた家族経営協定について見直しを提案し、父、母、夫、本人の間で再締結。花苗の出荷額を自分の報酬とすることにより、農業経営に自覚と責任を持って参加できる環境を整備。

【農林水産大臣政務官賞】

田中 小有里 (28歳) 滋賀県東浅井郡湖北町 農業 (水稲、麦、大豆)

アルバイト先の木津農園から「後継者になって欲しい」との要望を受け、就農を決意。その後、木津農園を改組して(有)ニューファームSAYURIを設立し、取締役就任。

【農林水産大臣政務官賞】

蓬萊 智子 (35歳) 兵庫県三田市 畜産業 (肥育牛)

農業への関心が高く、兄弟の理解を得て、就農を決意。子牛飼育を担当し省力化を実践。また、県農業青年クラブ連絡協議会会長等を務め、青年クラブ員に男女共同参画に関する情報提供等をし、若手農業者に考える場を創出。